第一フロンティア投資型年金
（年金原資保証型）

年金原資保証型変額個人年金保険

特別勘定　月次運用レポート

特別勘定名称
世界分散型（含　新興国）

2026年11月発行

［引受保険会社］

第一フロンティア生命保険株式会社

〒105-0003　東京都港区西新橋1-1-1日比谷フォートタワー

ホームページ https://www.d-frontier-life.co.jp/

お客さまサービスセンター
フリーダイヤル　0120-876-126

営業時間 9:00～17:00（土日、祝日、年末年始などの休日を除く）

［募集代理店］

野村證券株式会社

（登）B18F0090(2018.4.20)

投資リスクについて

この保険は、国内外の株式・債券などで運用しており、運用実績が積立金額、死亡給付金額、解約返還金額などの増減につながるため、株価や債券価格の下落、為替の変動などにより、解約返還金額などは一時払保険料相当額を下回ることがあり、損失が生じるおそれがあります。

費用について

この保険にかかる費用は、運用期間中は「保険契約関係費」「資産運用関係費」の合計額、年金受取期間中は「保険契約関係費（年金管理費）」となります。ただし、契約日から10年未満の解約時などには、この他に別途「解約控除」がかかります。

運用期間中

◇すべてのご契約者にご負担いただく費用

項目	費用	時期
保険契約関係費	特別勘定の資産総額に対して 年率 2.52%	左記の年率の1/365を 積立金から毎日控除します。
資産運用関係費 ※	信託報酬は投資信託の純資産総額に対して 年率 0.275%（税込）	左記の年率の1/365を投資信託の 信託財産から毎日控除します。

※上記の信託報酬のほか、信託事務に関する諸費用、監査費用、有価証券の売買委託手数料および消費税などを間接的にご負担いただくことがあります。なお、売買委託先、売買金額などによって手数料率が変動するなどの理由から、これらの計算方法は表示しておりません。
記載の信託報酬は当レポート発行月現在の数値であり、運用会社により今後変更される場合があります。

◇特定のご契約者にご負担いただく費用

項目	費用	時期
解約控除	基本保険金額（減額の場合は減額する部分の基本保険金額）に経過年数別の解約控除率（7.0%を上限）を乗じた金額	解約・減額または「運用期間中年金支払移行特約」を付加した時の積立金から控除します。

年金受取期間中

項目	費用	時期
保険契約関係費 ※ （年金管理費）	受取年金額に対して最大 0.35% （10年保証期間付終身年金の保証期間経過後、および死亡時保証金額付終身年金の場合は最大 1.0%）	年金支払開始日以後、年金支払日に責任準備金から控除します。

※年金額は、年金支払開始日以後、年金（死亡時保証金額付終身年金の場合の死亡時保証金額を含みます）の支払いとともに費用を控除する前提で算出されますので、費用が年金額から差し引かれるものではありません。また、保険契約関係費（年金管理費）は当レポート発行月現在の数値であり、将来変更することがありますが、年金受取開始時点の保険契約関係費（年金管理費）は年金受取期間を通じて適用されます。
なお、「死亡給付金等の年金払特約」および「運用期間中年金支払移行特約」を付加した場合の特約年金についても同様の取扱いとなります。

その他ご留意いただきたい事項について

＊運用期間中に解約・減額された場合の解約返還金額には最低保証はありませんので、一時払保険料相当額を下回る場合があります（運用期間中年金支払移行特約により年金移行する場合においても、年金原資額となるのは解約返還金額であるため同様です）。
＊年金原資額が保証されるのは運用期間満了時のみとなります。

＊このレポートは年金原資保証型変額個人年金保険の特別勘定の運用状況を開示するためのものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
＊このレポートには年金原資保証型変額個人年金保険の商品内容のご説明はございません。

特別勘定の運用レポート

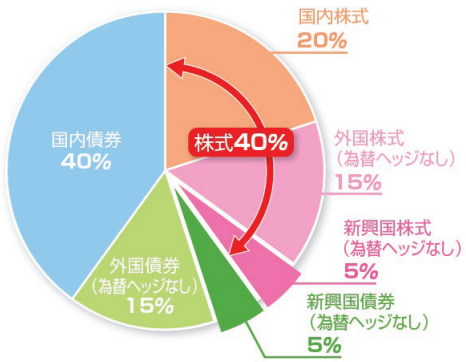
2026年10月末現在

特別勘定の内容

特別勘定の名称	主な投資対象の投資信託	運用会社
世界分散型 （含 新興国）	野村世界インデックス・バランス40VA （適格機関投資家専用）	野村アセットマネジメント株式会社

主な投資対象となる投資信託と運用方針

主な投資対象となる投資信託	運用方針
野村世界 インデックス・ バランス40VA （適格機関投資家専用）	主として日本を含む世界（新興国含む）の株式および公社債を主要投資対象とする投資信託へ投資し、安定した収益の確保と長期的な成長をめざします。 基本資産配分は、国内株式20%、国内債券40%、外国株式（為替ヘッジなし）15%、外国債券（為替ヘッジなし）15%、 新興国株式（為替ヘッジなし）5%、新興国債券（為替ヘッジなし）5%です。



特別勘定資産の内訳

資産総額（百万円）	資産配分	
	投資信託	現預金等
121	99.7%	0.3%

＊特別勘定は、投資信託を主たる投資対象として運用するほか、保険契約の異動等に備えて一定の現預金等を保有しています。
＊特別勘定資産の内訳は、投資信託の購入・解約の申し込み実績を反映しております。

特別勘定の基準価額と騰落率の推移



＊非表示部分を四捨五入

騰落率	1か月	3か月	6か月	1年	3年	設定来	基準価額（2026年10月末）
	−0.11%	−0.94%	0.12%	3.04%	21.89%	54.24%	154.2371

＊特別勘定の基準価額の値動きは、特別勘定が投資対象とする投資信託の値動きとは必ずしも一致しません。
特別勘定が一定の現預金等を保有していることや、特別勘定の基準価額計算にあたり保険契約関係費を控除することなどによるものです。

＊このレポートは年金原資保証型変額個人年金保険の特別勘定の運用状況を開示するためのものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
＊このレポートには年金原資保証型変額個人年金保険の商品内容のご説明はございません。

＜参考情報＞ 組入投資信託の運用レポート

【特別勘定の名称】
世界分散型(含 新興国)

※本資料は、特別勘定に組み入れている投資信託の運用状況を参考情報として開示するもので、野村アセットマネジメント株式会社が作成した運用レポートを第一フロンティア生命保険株式会社よりご提供するものです。
※この投資信託の基準価額の変動は、特別勘定の基準価額の変動とは異なります。また、ご契約者が直接投資信託を保有しているものではありません。
※本資料に記載されている運用実績等は過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

【投資信託の名称】
野村世界インデックス・バランス40VA(適格機関投資家専用)

【設定・運用】
野村アセットマネジメント株式会社

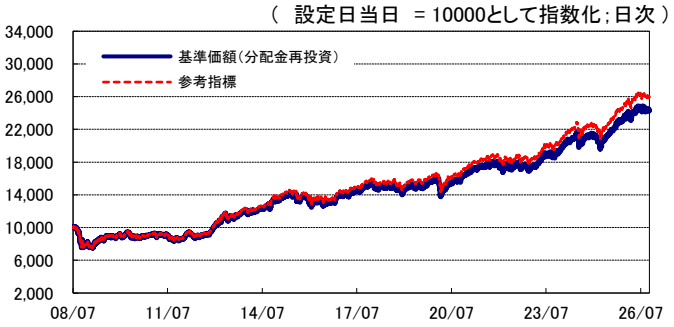
2026年10月30日 現在

【主要投資対象】
国内株式マザーファンド受益証券、外国株式MSCI-KOKUSAIマザーファンド受益証券、新興国株式マザーファンド受益証券、国内債券NOMURA-BPI総合 マザーファンド受益証券、外国債券マザーファンド受益証券および新興国債券マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、株式および公社債等に直接投資する場合があります。
【運用方針】
ファンドは、内外の株式および公社債を実質的な主要投資対象とし、信託財産の成長を目指して運用を行ないます。
各マザーファンド受益証券への投資比率は以下を基本とし、原則として1ヵ月毎にリバランスを行ないます。
国内株式マザーファンド受益証券:20%、外国株式MSCI-KOKUSAIマザーファンド受益証券:15%、新興国株式マザーファンド受益証券:5%、
国内債券NOMURA-BPI総合 マザーファンド受益証券:40%、外国債券マザーファンド受益証券:15%、新興国債券マザーファンド受益証券:5%
実質組入れ外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行ないません。
資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

各マザーファンドがベンチマークとする指数は以下の通りです。
国内株式マザーファンド受益証券:東証株価指数(TOPIX)(配当込み)
外国株式MSCI-KOKUSAIマザーファンド受益証券:MSCI-KOKUSAI指数(円ベース・為替ヘッジなし)
新興国株式マザーファンド受益証券:MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み・円換算ベース)
国内債券NOMURA-BPI総合 マザーファンド受益証券:NOMURA-BPI総合(NOMURA-ボンド・パフォーマンス・インデックス総合)
外国債券マザーファンド受益証券:FTSE世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース)
新興国債券マザーファンド受益証券:JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス(円換算ベース)

基準価額(税引前分配金再投資)および参考指標の推移

(設定日当日 = 10000として指数化;日次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものとして計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

ファンドの概要

●信託設定日:2008年7月22日 ●信託期限:無期限
●決算日:原則5月10日(同日が休業日の場合は翌営業日)

基準価額・純資産総額

基準価額※	24,251 円
純資産総額	122 百万円

※分配金控除後

騰落率(税引前分配金再投資)

設定来 = 2008年7月22日 以降

期間	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
ファンド	0.10%	-0.31%	1.40%	5.67%	31.50%	143.60%
参考指標	0.14%	-0.21%	1.56%	6.04%	32.91%	159.71%
差	-0.03%	-0.10%	-0.16%	-0.37%	-1.41%	-16.11%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。
上記の騰落率は全て非年率です。

※参考指標 下記指数の月間リターンに、上記の、ファンドの各マザーファンドへの基本投資比率を掛け合わせた合成指数を参考指標とします。
東証株価指数(TOPIX)(配当込み)(×20%)、MSCI-KOKUSAI指数(円換算ベース・為替ヘッジなし)(×15%)、MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み・円換算ベース)(×5%)、NOMURA-BPI総合(NOMURA-ボンド・パフォーマンス・インデックス総合)(×40%)、FTSE世界国債インデックス(除く日本、円ベース、国内投信用)(×15%)、JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス(円換算ベース)(×5%)

■配当込みTOPIX(「東証株価指数(TOPIX)(配当込み)」といいます。)の指数値及び東証株価指数(TOPIX)(配当込み)に係る標章又は商標は、株式会社ＪＰＸ総研又は株式会社ＪＰＸ総研の関連会社(以下「ＪＰＸ」といいます。)の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など東証株価指数(TOPIX)(配当込み)に関するすべての権利・ノウハウ及び東証株価指数(TOPIX)(配当込み)に係る標章又は商標に関するすべての権利はＪＰＸが有します。ＪＰＸは、東証株価指数(TOPIX)(配当込み)の指数値の算出又は公表の誤謬、遅延又は中断に対し、責任を負いません。本商品は、ＪＰＸにより提供、保証又は販売されるものではなく、本商品の設定、販売及び販売促進活動に起因するいかなる損害に対してもＪＰＸは責任を負いません。■MSCI-KOKUSAI指数(円ベース・為替ヘッジなし)は、MSCI-KOKUSAI指数をもとに、委託会社が独自に円換算したものです。MSCI-KOKUSAI指数は、MSCIが開発した、日本を除く先進国で構成された浮動株数ベースの時価総額株価指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI に帰属します。またMSCI は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。「特別勘定のしおり」には、MSCIが野村アセットマネジメント株式会社およびその関連するファンドと有する限定的な関係について、より詳細な記述があります。■MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み・円換算ベース)は、MSCIエマージング・マーケット・インデックス(配当込み・ドルベース)をもとに、委託会社が円換算したものです。MSCIエマージング・マーケット・インデックスは、MSCIが開発した、新興国で構成された浮動株数ベースの時価総額株価指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。■NOMURA-BPI総合の知的財産権とその他一切の権利は野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属しています。また、同社は当該指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。■FTSE世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース)は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。FTSE Fixed Income LLCは、本ファンドのスポンサーではなく、本ファンドの推奨、販売あるいは販売促進を行っておりません。このインデックスのデータは、情報提供のみを目的としており、FTSE Fixed Income LLCは、当該データの正確性および完全性を保証せず、またデータの誤謬、脱漏または遅延につき何ら責任を負いません。このインデックスに対する著作権等の知的財産その他一切の権利はFTSE Fixed Income LLCに帰属します。■JP モルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス(円換算ベース)は、JP MorganEmerging Market Bond Index (EMBI) Plus (USドルベース)をもとに、委託会社が円換算したものです。本インデックスは、ジェー・ピー・モルガン・セキュリティーズ・エルエルシー(以下、「インデックス・スポンサー」といいます。)に帰属します。インデックス・スポンサーは、本インデックスを参照する証券、金融関連商品又は取引(以下各々「商品」といいます。)を、賛助し、支持し、又はその他の方法で推奨するものではありません。本書に含まれる商品に関する情報は、その提供のみを目的としたものであり、商品の購入若しくは販売を目的とした募集・勧誘を行うものではありません。本インデックスの情報源及びこれに含まれるデータ若しくはその他の情報は信頼できると思われるものですが、インデックス・スポンサーはその完全性及び正確性を保証するものではありません。インデックス・スポンサーは、いかなる商品への投資の妥当性について、明示黙示を問わず、何らの表明又は保証をするものではありません。インデックス・スポンサーは、いかなる商品の管理、マーケティング又は取引に関して、何らの責任又は義務を負いません。本インデックスに関する追加の情報については、www.morganmarkets.com をご覧ください。当情報の著作権は、ジェー・ピー・モルガン・チェース・アンド・カンパニーに帰属します。

■ファンドは株式および債券等を実質的な投資対象としますので、組入株式の価格下落、金利変動等による組入債券の価格下落や、組入株式の発行会社および組入債券の発行体の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により基準価額が下落することがあります。したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。■本資料は、野村アセットマネジメント株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

＜参考情報＞ 組入投資信託の運用レポート

【特別勘定の名称】
世界分散型(含 新興国)

※本資料は、特別勘定に組み入れている投資信託の運用状況を参考情報として開示するもので、野村アセットマネジメント株式会社が作成した運用レポートを第一フロンティア生命保険株式会社よりご提供するものです。
※この投資信託の基準価額の変動は、特別勘定の基準価額の変動とは異なります。また、ご契約者が直接投資信託を保有しているものではありません。
※本資料に記載されている運用実績等は過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

【投資信託の名称】
野村世界インデックス・バランス40VA(適格機関投資家専用)

【設定・運用】
野村アセットマネジメント株式会社

2026年10月30日 現在

ポートフォリオの構成

資産クラス	投資信託証券	基本投資比率	純資産比	各資産の月間騰落率
国内株式	国内株式マザーファンド受益証券	20.00%	19.27%	-3.48%
外国株式	外国株式MSCI-KOKUSAIマザーファンド受益証券	15.00%	15.11%	0.89%
新興国株式	新興国株式マザーファンド受益証券	5.00%	4.69%	-6.09%
国内債券	国内債券NOMURA-BPI総合 マザーファンド受益証券	40.00%	40.63%	1.74%
外国債券	外国債券マザーファンド受益証券	15.00%	15.18%	1.39%
新興国債券	新興国債券マザーファンド受益証券	5.00%	5.08%	1.73%
-	その他の資産	-	0.03%	-
	合計	100.00%	100.00%	0.10% ※

・純資産比は、野村世界インデックス・バランス40VA(適格機関投資家専用)の純資産総額に対する比率です。
※ 野村世界インデックス・バランス40VA(適格機関投資家専用)の月間騰落率を表示しております。

市場概況

	市場コメント
国内株式	AI関連投資の持続性に対する懸念などを背景として、TOPIX(東証株価指数)(配当込み)は下落となりました。
外国株式	9月の米雇用統計で非農業部門雇用者数の伸びが市場予想を下回る軟調な結果となり、FRB(米連邦準備制度理事会)による早期の利上げ観測が後退したことなどを背景として、外国株式市場は米国を中心に上昇しました。
新興国株式	AI関連投資の持続性に対する懸念などを背景として、新興国株式市場は中国や韓国を中心に下落しました。
国内債券	米国の債券利回りの低下(価格は上昇)の影響などから、国内債券利回りは低下しました。
外国債券	米国では、AI投資の持続性を巡る懸念から株式市場で関連銘柄が下落したことを受け、安全資産としての米国債への需要が高まったことなどから、債券利回りは低下(価格は上昇)しました。欧州では、フランスで財政状況悪化への懸念が高まった一方で安全資産としてのドイツ国債への需要が高まったことなどから、欧州全体では債券利回りは低下しました。月間で、外国債券全体で利回りは低下しました。
新興国債券	米国債利回りは低下(価格は上昇)しましたが、対米国債スプレッド(利回り格差)が拡大したため、新興国債券利回りはほぼ変わらず(価格(米ドルベース)はほぼ変わらず)となりました。利子収入等からリターンはプラスとなりました。
為替	中東情勢の悪化を背景にエネルギー価格が上昇し、日本の交易条件の悪化が意識されたことなどが円安要因となった一方で、米国の株式市場でAI関連銘柄が下落したことを受け、安全資産としての円買い需要などが円高要因となり、米ドルは円に対してほぼ変わらずとなりました。フランスで財政状況悪化への懸念が高まったことなどがユーロ安要因となり、ユーロは円に対して下落(円高)しました。新興国通貨は通貨により異なる動きとなりました。

ファンド	10月末の基準価額は前月末比25円の上昇となりました。基準価額に対して国内債券、外国債券、外国株式、新興国債券がプラスに寄与し、国内株式、新興国株式がマイナスに影響しました。

■ファンドは株式および債券等を実質的な投資対象としますので、組入株式の価格下落、金利変動等による組入債券の価格下落や、組入株式の発行会社および組入債券の発行体の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により基準価額が下落することがあります。したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。■本資料は、野村アセットマネジメント株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

＜参考情報＞ 組入投資信託の運用レポート

【特別勘定の名称】
世界分散型(含 新興国)

※本資料は、特別勘定に組み入れている投資信託の運用状況を参考情報として開示するもので、野村アセットマネジメント株式会社が作成した運用レポートを第一フロンティア生命保険株式会社よりご提供するものです。
※この投資信託の基準価額の変動は、特別勘定の基準価額の変動とは異なります。また、ご契約者が直接投資信託を保有しているものではありません。
※本資料に記載されている運用実績等は過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

【投資信託の名称】
野村世界インデックス・バランス40VA（適格機関投資家専用）

【設定・運用】
野村アセットマネジメント株式会社

■ 野村世界インデックス・バランス40VA(適格機関投資家専用)の主たる投資対象である投資信託の運用状況

【資産クラス】	【マザーファンド】
国内株式	国内株式マザーファンド

2026年10月30日 現在

ファンドの特色

わが国の株式を主要投資対象とし、東証株価指数（TOPIX）（配当込み）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行ないます。
資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

ベンチマーク

東証株価指数（TOPIX）（配当込み）

ファンドの概要

●信託設定日：2001年5月11日 ●信託期限：無期限
●決算日：原則5月10日（同日が休業日の場合は翌営業日）

基準価額・純資産総額

基準価額	47,319 円
純資産総額	10,854.9 億円

騰落率（税引前分配金再投資）

期間	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
ファンド	−3.48%	−0.04%	7.53%	21.69%	88.78%	377.78%
ベンチマーク	−3.48%	−0.04%	7.54%	21.71%	88.79%	376.55%
差	−0.00%	0.00%	−0.01%	−0.02%	−0.01%	1.23%

設定来の騰落率は、野村世界インデックス・バランス40VA(適格機関投資家専用)の設定日（2008年7月22日）前日を基準に算出しています。
騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。
上記の騰落率は全て非年率です。
2024年4月末基準のレポートより、「配当無し」の指数から「配当込み指数」に変更しております。

資産構成（マザーファンドベース）

種別	純資産比
国内株式実質組入比率	100.55%
内　国内株式	98.85%
内　国内株式先物取引	1.70%

・純資産比は、マザーファンドの純資産総額に対する比率です。

組入上位5銘柄（マザーファンドベース）

	銘柄	業種	純資産比
1	三菱UFJフィナンシャル・グループ	銀行業	3.72%
2	トヨタ自動車	輸送用機器	2.62%
3	リクルートホールディングス	サービス業	2.57%
4	三井住友フィナンシャルグループ	銀行業	2.39%
5	ソニーグループ	電気機器	2.30%

・純資産比は、マザーファンドの純資産総額に対する比率です。
・業種は東証33業種分類による。

組入上位5業種（マザーファンドベース）

	業種	純資産比
1	電気機器	19.84%
2	銀行業	11.82%
3	卸売業	7.59%
4	情報・通信業	6.29%
5	機械	5.22%

・純資産比は、マザーファンドの純資産総額に対する比率です。
・業種は東証33業種分類による。

■ファンドは株式および債券等を実質的な投資対象としますので、組入株式の価格下落、金利変動等による組入債券の価格下落や、組入株式の発行会社および組入債券の発行体の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により基準価額が下落することがあります。したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。■本資料は、野村アセットマネジメント株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

＜参考情報＞ 組入投資信託の運用レポート

【特別勘定の名称】
世界分散型(含 新興国)

※本資料は、特別勘定に組み入れている投資信託の運用状況を参考情報として開示するもので、野村アセットマネジメント株式会社が作成した運用レポートを第一フロンティア生命保険株式会社よりご提供するものです。
※この投資信託の基準価額の変動は、特別勘定の基準価額の変動とは異なります。また、ご契約者が直接投資信託を保有しているものではありません。
※本資料に記載されている運用実績等は過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

【投資信託の名称】	【設定・運用】
野村世界インデックス・バランス40VA（適格機関投資家専用）	野村アセットマネジメント株式会社

■ 野村世界インデックス・バランス40VA(適格機関投資家専用)の主たる投資対象である投資信託の運用状況

【資産クラス】	【マザーファンド】
外国株式	外国株式MSCI-KOKUSAIマザーファンド

2026年10月30日 現在

ファンドの特色

外国の株式を主要投資対象とし、MSCI-KOKUSAI指数（円ベース・為替ヘッジなし）の中長期的な動きを概ね捉える投資成果を目指して運用を行ないます。
外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行ないません。
資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

ベンチマーク

MSCI-KOKUSAI指数（円ベース・為替ヘッジなし）
※MSCI-KOKUSAI指数（円ベース・為替ヘッジなし）は、MSCI-KOKUSAI指数をもとに、委託会社が独自に円換算したものです。

ファンドの概要

●信託設定日：2002年2月22日 ●信託期限：無期限
●決算日：原則3月31日（同日が休業日の場合は翌営業日）

基準価額・純資産総額

基準価額	105,197 円
純資産総額	45,466.6 億円

騰落率（税引前分配金再投資）

期間	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
ファンド	0.89%	0.63%	5.99%	16.46%	98.02%	730.35%
ベンチマーク	0.85%	0.65%	6.03%	16.68%	99.36%	772.27%
差	0.04%	−0.03%	−0.04%	−0.22%	−1.34%	−41.92%

設定来の騰落率は、野村世界インデックス・バランス40VA(適格機関投資家専用)の設定日（2008年7月22日）前日を基準に算出しています。
騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。
上記の騰落率は全て非年率です。

資産構成（マザーファンドベース）

種別	純資産比
外国株式実質組入比率	99.97%
内　外国株式等	98.44%
内　外国株式先物取引	1.53%

・純資産比は、マザーファンドの純資産総額に対する比率です。

組入上位5ヵ国・地域（マザーファンドベース）

	国・地域	純資産比
1	アメリカ	75.54%
2	カナダ	3.71%
3	イギリス	3.66%
4	スイス	2.69%
5	ドイツ	2.31%

・国・地域は、原則発行国・地域で区分しております。
・純資産比は、マザーファンドの純資産総額に対する比率です。

組入上位5銘柄（マザーファンドベース）

	銘柄	国・地域	業種	純資産比
1	APPLE INC	アメリカ	コンピュータ・周辺機器	5.88%
2	NVIDIA CORP	アメリカ	半導体・半導体製造装置	5.63%
3	MICROSOFT CORP	アメリカ	ソフトウェア	4.29%
4	AMAZON.COM INC	アメリカ	大規模小売り	2.71%
5	ALPHABET INC-CL A	アメリカ	インタラクティブ・メディアおよびサービス	1.91%

・国・地域は、原則発行国・地域で区分しております。
・純資産比は、マザーファンドの純資産総額に対する比率です。

組入上位5業種（マザーファンドベース）

	業種	純資産比
1	半導体・半導体製造装置	13.59%
2	ソフトウェア	7.53%
3	コンピュータ・周辺機器	6.86%
4	銀行	6.62%
5	インタラクティブ・メディアおよびサービス	5.02%

・純資産比は、マザーファンドの純資産総額に対する比率です。

■ファンドは株式および債券等を実質的な投資対象としますので、組入株式の価格下落、金利変動等による組入債券の価格下落や、組入株式の発行会社および組入債券の発行体の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により基準価額が下落することがあります。したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。■本資料は、野村アセットマネジメント株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

＜参考情報＞ 組入投資信託の運用レポート

【特別勘定の名称】
世界分散型(含 新興国)

※本資料は、特別勘定に組み入れている投資信託の運用状況を参考情報として開示するもので、野村アセットマネジメント株式会社が作成した運用レポートを第一フロンティア生命保険株式会社よりご提供するものです。
※この投資信託の基準価額の変動は、特別勘定の基準価額の変動とは異なります。また、ご契約者が直接投資信託を保有しているものではありません。
※本資料に記載されている運用実績等は過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

【投資信託の名称】
野村世界インデックス・バランス40VA（適格機関投資家専用）

【設定・運用】
野村アセットマネジメント株式会社

■ 野村世界インデックス・バランス40VA(適格機関投資家専用)の主たる投資対象である投資信託の運用状況

【資産クラス】	【マザーファンド】
新興国株式	新興国株式マザーファンド

2026年10月30日 現在

ファンドの特色

新興国の株式を主要投資対象とし、MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み・円換算ベース）の中長期的な動きを概ね捉える投資成果を目指して運用を行ないます。
外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行ないません。
資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

ベンチマーク

MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み・円換算ベース）
※MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み・円換算ベース）は、MSCI エマージング・マーケット・インデックス（配当込み・ドルベース）をもとに、委託会社が円換算したものです。

ファンドの概要

●信託設定日：2008年6月20日 ●信託期限：無期限
●決算日：原則5月10日（同日が休業日の場合は翌営業日）

基準価額・純資産総額

基準価額	32,438 円
純資産総額	2,964.1 億円

騰落率（税引前分配金再投資）

期間	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
ファンド	−6.09%	0.22%	−1.96%	17.66%	94.92%	252.86%
ベンチマーク	−6.23%	0.48%	−1.99%	18.07%	97.23%	277.89%
差	0.14%	−0.26%	0.02%	−0.41%	−2.31%	−25.03%

設定来の騰落率は、野村世界インデックス・バランス40VA(適格機関投資家専用)の設定日（2008年7月22日）前日を基準に算出しています。
騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。
上記の騰落率は全て非年率です。

資産構成（マザーファンドベース）

種別	純資産比
外国株式実質組入比率	99.82%
内　外国株式等	96.94%
内　外国株式先物取引	2.89%

・純資産比は、マザーファンドの純資産総額に対する比率です。

組入上位5ヵ国・地域（マザーファンドベース）

	国・地域	純資産比
1	台湾	27.88%
2	韓国	19.46%
3	インド	11.25%
4	中国	9.27%
5	ケイマン諸島（英領）	5.82%

・国・地域は、原則発行国・地域で区分しております。
・純資産比は、マザーファンドの純資産総額に対する比率です。

組入上位5銘柄（マザーファンドベース）

	銘柄	国・地域	業種	純資産比
1	TAIWAN SEMICONDUCTOR	台湾	半導体・半導体製造装置	15.43%
2	SAMSUNG ELECTRONICS	韓国	コンピュータ・周辺機器	6.84%
3	SK HYNIX INC	韓国	半導体・半導体製造装置	5.31%
4	ISHARES MSCI CHINA A UCITS ETF	アイルランド	－ ※	3.20%
5	TENCENT HOLDINGS LTD	中国	インタラクティブ・メディアおよびサービス	2.50%

・国・地域は、原則発行国・地域で区分しております。　※ ETF
・純資産比は、マザーファンドの純資産総額に対する比率です。

組入上位5業種（マザーファンドベース）

	業種	純資産比
1	半導体・半導体製造装置	24.84%
2	銀行	14.30%
3	コンピュータ・周辺機器	9.91%
4	電子装置・機器・部品	4.20%
5	金属・鉱業	3.56%

・純資産比は、マザーファンドの純資産総額に対する比率です。

■ファンドは株式および債券等を実質的な投資対象としますので、組入株式の価格下落、金利変動等による組入債券の価格下落や、組入株式の発行会社および組入債券の発行体の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により基準価額が下落することがあります。したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。■本資料は、野村アセットマネジメント株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

＜参考情報＞ 組入投資信託の運用レポート

【特別勘定の名称】
世界分散型(含 新興国)

※本資料は、特別勘定に組み入れている投資信託の運用状況を参考情報として開示するもので、野村アセットマネジメント株式会社が作成した運用レポートを第一フロンティア生命保険株式会社よりご提供するものです。
※この投資信託の基準価額の変動は、特別勘定の基準価額の変動とは異なります。また、ご契約者が直接投資信託を保有しているものではありません。
※本資料に記載されている運用実績等は過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

【投資信託の名称】
野村世界インデックス・バランス40VA（適格機関投資家専用）

【設定・運用】
野村アセットマネジメント株式会社

■ 野村世界インデックス・バランス40VA(適格機関投資家専用)の主たる投資対象である投資信託の運用状況

【資産クラス】	【マザーファンド】
国内債券	国内債券NOMURA-BPI総合　マザーファンド

2026年10月30日 現在

ファンドの特色

わが国の公社債を主要投資対象とし、NOMURA-BPI総合（NOMURA-ボンド・パフォーマンス・インデックス総合）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行ないます。
資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

ベンチマーク

NOMURA-BPI総合（NOMURA-ボンド・パフォーマンス・インデックス総合）

ファンドの概要

●信託設定日：2002年7月25日　●信託期限：無期限
●決算日：原則3月31日（同日が休業日の場合は翌営業日）

基準価額・純資産総額

基準価額	11,212 円
純資産総額	15,506.2 億円

騰落率（税引前分配金再投資）

期間	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
ファンド	1.74%	0.47%	-0.65%	-5.23%	-9.19%	5.70%
ベンチマーク	1.76%	0.48%	-0.65%	-5.23%	-9.22%	5.63%
差	-0.01%	-0.01%	0.01%	-0.00%	0.03%	0.07%

設定来の騰落率は、野村世界インデックス・バランス40VA(適格機関投資家専用)の設定日（2008年7月22日）前日を基準に算出しています。
騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。
上記の騰落率は全て非年率です。

資産構成（マザーファンドベース）

種別	純資産比
国内債券実質組入比率	99.23%
内　国内債券	99.23%
内　国内債券先物取引	-

・純資産比は、マザーファンドの純資産総額に対する比率です。

ポートフォリオの状況（マザーファンドベース）

	ファンド
残存年数（年）	10.03
デュレーション（年）	7.61
複利利回り	2.58%

・デュレーション：金利がある一定割合で変動した場合、債券価格がどの程度変化するかを示す指標。

資産別配分（マザーファンドベース）

種別	純資産比
国債	83.61%
地方債	5.84%
政保債	1.65%
金融債	0.32%
事業債	6.62%
円建外債	0.21%
MBS	0.95%
ABS	0.05%
その他の債券	0.00%
合計	99.23%

・純資産比は、マザーファンドの純資産総額に対する比率です。

組入上位5銘柄（マザーファンドベース）

	銘柄	種別	純資産比
1	国庫債券　利付（2年）第488回	国債	2.44%
2	国庫債券　利付（10年）第378回	国債	1.80%
3	国庫債券　利付（10年）第364回	国債	1.56%
4	国庫債券　利付（5年）第174回	国債	1.43%
5	国庫債券　利付（5年）第165回	国債	1.41%

・純資産比は、マザーファンドの純資産総額に対する比率です。

■ファンドは株式および債券等を実質的な投資対象としますので、組入株式の価格下落、金利変動等による組入債券の価格下落や、組入株式の発行会社および組入債券の発行体の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により基準価額が下落することがあります。したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。■本資料は、野村アセットマネジメント株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

＜参考情報＞ **組入投資信託の運用レポート** 【特別勘定の名称】 世界分散型(含 新興国)

※本資料は、特別勘定に組み入れている投資信託の運用状況を参考情報として開示するもので、野村アセットマネジメント株式会社が作成した運用レポートを第一フロンティア生命保険株式会社よりご提供するものです。
※この投資信託の基準価額の変動は、特別勘定の基準価額の変動とは異なります。また、ご契約者が直接投資信託を保有しているものではありません。
※本資料に記載されている運用実績等は過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

【投資信託の名称】	【設定・運用】
野村世界インデックス・バランス40VA(適格機関投資家専用)	野村アセットマネジメント株式会社

■ 野村世界インデックス・バランス40VA(適格機関投資家専用)の主たる投資対象である投資信託の運用状況

【資産クラス】	【マザーファンド】
外国債券	外国債券マザーファンド

2026年10月30日 現在

ファンドの特色

外国の公社債を主要投資対象とし、FTSE世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース)の中長期的な動きを概ね捉える投資成果を目指して運用を行ないます。
外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行ないません。
資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

ベンチマーク

FTSE世界国債インデックス(除く日本、ヘッジなし・円ベース)

ファンドの概要

●信託設定日:2001年5月11日 ●信託期限:無期限
●決算日:原則5月10日(同日が休業日の場合は翌営業日)

基準価額・純資産総額

基準価額	33,177 円
純資産総額	10,737.2 億円

騰落率(税引前分配金再投資)

期間	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
ファンド	1.39%	−3.05%	−3.04%	1.72%	22.26%	87.57%
ベンチマーク	1.34%	−2.02%	−2.81%	1.80%	22.57%	87.88%
差	0.05%	−1.02%	−0.23%	−0.09%	−0.31%	−0.31%

設定来の騰落率は、野村世界インデックス・バランス40VA(適格機関投資家専用)の設定日(2008年7月22日)前日を基準に算出しています。
騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。
上記の騰落率は全て非年率です。

資産構成(マザーファンドベース)

種別	純資産比
外国債券実質組入比率	98.56%
内 外国債券等	98.56%
内 外国債券先物取引	−

・純資産比は、マザーファンドの純資産総額に対する比率です。

ポートフォリオの状況(マザーファンドベース)

	ファンド
残存年数(年)	8.70
デュレーション(年)	6.17
複利利回り	4.12%

・デュレーション:金利がある一定割合で変動した場合、債券価格がどの程度変化するかを示す指標。

組入上位5銘柄(マザーファンドベース)

	銘柄	償還日	クーポン	国・地域	純資産比
1	US TREASURY N/B	35/08/15	4.250	アメリカ	1.17%
2	US TREASURY N/B	35/05/15	4.250	アメリカ	1.16%
3	US TREASURY N/B	32/05/15	2.875	アメリカ	1.09%
4	US TREASURY N/B	31/05/15	1.625	アメリカ	1.01%
5	US TREASURY N/B	28/04/30	1.250	アメリカ	0.99%

・国・地域は、原則発行国・地域で区分しております。
・純資産比は、マザーファンドの純資産総額に対する比率です。

組入上位5ヵ国・地域および5通貨(マザーファンドベース)

	国・地域	純資産比
1	アメリカ	44.24%
2	中国	13.23%
3	イタリア	7.52%
4	イギリス	5.73%
5	フランス	5.53%

	通貨	実質通貨配分
1	アメリカ・ドル	44.80%
2	ユーロ	26.98%
3	中国・人民元	13.32%
4	イギリス・ポンド	5.79%
5	カナダ・ドル	2.11%

・国・地域は、原則発行国・地域で区分しております。
・純資産比は、マザーファンドの純資産総額に対する比率です。
・実質通貨配分は為替予約等を含めた実質的な比率をいいます。

■ファンドは株式および債券等を実質的な投資対象としますので、組入株式の価格下落、金利変動等による組入債券の価格下落や、組入株式の発行会社および組入債券の発行体の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により基準価額が下落することがあります。したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。■本資料は、野村アセットマネジメント株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

＜参考情報＞ 組入投資信託の運用レポート

【特別勘定の名称】
世界分散型(含 新興国)

※本資料は、特別勘定に組み入れている投資信託の運用状況を参考情報として開示するもので、野村アセットマネジメント株式会社が作成した運用レポートを第一フロンティア生命保険株式会社よりご提供するものです。
※この投資信託の基準価額の変動は、特別勘定の基準価額の変動とは異なります。また、ご契約者が直接投資信託を保有しているものではありません。
※本資料に記載されている運用実績等は過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

【投資信託の名称】
野村世界インデックス・バランス40VA（適格機関投資家専用）

【設定・運用】
野村アセットマネジメント株式会社

■ 野村世界インデックス・バランス40VA(適格機関投資家専用)の主たる投資対象である投資信託の運用状況

【資産クラス】	【マザーファンド】
新興国債券	新興国債券マザーファンド

2026年10月30日 現在

ファンドの特色

新興国の公社債を主要投資対象とし、JP モルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス（円換算ベース）の中長期的な動きを概ね捉える投資成果を目指して運用を行ないます。なお、一部ローンに投資する場合があります。
外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行ないません。
資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

ベンチマーク

JP モルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス（円換算ベース）
※JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス（円換算ベース）は、JP Morgan Emerging Market Bond Index (EMBI) Plus (US$ベース)をもとに、委託会社が円換算したものです。

ファンドの概要

●信託設定日：2008年6月20日 ●信託期限：無期限
●決算日：原則5月10日（同日が休業日の場合は翌営業日）

基準価額・純資産総額

基準価額	29,715 円
純資産総額	598.3 億円

騰落率（税引前分配金再投資）

期間	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	設定来
ファンド	1.73%	−2.83%	−2.39%	4.37%	43.97%	205.99%
ベンチマーク	1.74%	−2.78%	−2.24%	4.77%	45.53%	217.71%
差	−0.01%	−0.05%	−0.16%	−0.41%	−1.55%	−11.71%

設定来の騰落率は、野村世界インデックス・バランス40VA(適格機関投資家専用)の設定日（2008年7月22日）前日を基準に算出しています。
騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。
上記の騰落率は全て非年率です。

資産構成（マザーファンドベース）

種別	純資産比
外国債券実質組入比率	97.99%
内　外国債券等	97.99%
内　外国債券先物取引	−

・純資産比は、マザーファンドの純資産総額に対する比率です。

ポートフォリオの状況（マザーファンドベース）

	ファンド
残存年数（年）	8.95
デュレーション（年）	5.70
複利利回り	8.69%

・デュレーション：金利がある一定割合で変動した場合、債券価格がどの程度変化するかを示す指標。

組入上位5銘柄（マザーファンドベース）

	銘柄	償還日	クーポン	国・地域	純資産比
1	EAGLE FUNDING LUXCO SARL	30/08/17	5.500	ルクセンブルク	1.91%
2	REPUBLIC OF TURKIYE	28/01/15	9.875	トルコ	1.84%
3	FED REPUBLIC OF BRAZIL	32/01/22	6.125	ブラジル	1.50%
4	HUNGARY	36/03/26	5.500	ハンガリー	1.39%
5	REPUBLIC OF COLOMBIA	30/04/25	7.375	コロンビア	1.36%

・国・地域は、原則発行国・地域で区分しております。
・純資産比は、マザーファンドの純資産総額に対する比率です。

組入上位5ヵ国・地域および5通貨（マザーファンドベース）

	国・地域	純資産比
1	トルコ	10.46%
2	メキシコ	8.13%
3	ブラジル	7.89%
4	サウジアラビア	7.72%
5	ポーランド	7.37%

	通貨	実質通貨配分
1	アメリカ・ドル	99.95%
2	日本・円	0.05%
3	ユーロ	0.00%
4	−	−
5	−	−

・国・地域は、原則発行国・地域で区分しております。
・純資産比は、マザーファンドの純資産総額に対する比率です。
・実質通貨配分は為替予約等を含めた実質的な比率をいいます。

■ファンドは株式および債券等を実質的な投資対象としますので、組入株式の価格下落、金利変動等による組入債券の価格下落や、組入株式の発行会社および組入債券の発行体の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により基準価額が下落することがあります。したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。■本資料は、野村アセットマネジメント株式会社が信頼できると判断した諸データに基づいて作成しましたが、その正確性、完全性を保証するものではありません。